

サーバー側API

機能一覧

No	機能名	機能概要
1	パワード義足一覧取得	周辺のパワード義足を取得する。
2	パラメータ取得	指定device_address、指定param_addressのvalueを取得する。
3	パラメータ値一括更新	指定device_address、指定param_addressにvalueを設定後、UpdateRequestをコールする。
4	ステータス取得	指定device_address、指定characteristicのvalueを取得する。
5	モード取得	指定device_address、指定characteristicのvalueを取得する。
6	モード更新	指定device_address、指定characteristicのvalueを更新する。
7	パラメータ値エラーチェック	指定device_addressのエラーが発生したparam_addressを8個まで取得する。

1.パワード義足一覧取得

メソッド	GET
エンドポイント	/v1/devices/list?types=KNEE&types=ANKLE
パラメータ	
レスポンス	Json形式 <pre>[{ "name": "device1", "deviceaddress": "19:D5:AE:69:7D:6E", "rssi": -10, "type": "KNEE" }, { "name": "device2", "deviceaddress": "61:77:81:EE:0B:AA", "rssi": -20 , "type": "ANKLE" }]</pre>
備考	

2.パラメータ取得

メソッド	GET
エンドポイント	/v1/devices/[device_address]/params/[param_address]
パラメータ	

レスポンス	Json形式 { "paramaddress": "0x0001", "value": 1.0 }
備考	拡張ヘッダ <ul style="list-style-type: none"> • Read-Uuid • Write-Uuid

3.パラメータ値一括更新

メソッド	POST
エンドポイント	/v1/devices/[:device_address]/params
パラメータ	Json形式 [{ "paramaddress": "0x0001", "value": 1.0 }, { "paramaddress": "0x0002", "value": 1.1 }]
レスポンス	
備考	拡張ヘッダ <ul style="list-style-type: none"> • Write-Uuid

4.ステータス取得

メソッド	GET
エンドポイント	/v1/devices/[:device_address]/statuses
パラメータ	
レスポンス	Json形式 { "uuid": "xxxxxxx-1000-1000-1000-xxxxxxxxxxx", "value": 1.0 }
備考	拡張ヘッダ <ul style="list-style-type: none"> • Read-Uuid

5.モード取得

メソッド	GET
エンドポイント	/v1/devices/[:device_address]/modes
パラメータ	
レスポンス	Json形式 { "uuid": "xxxxxxx-1000-1000-1000-xxxxxxxxxxx", "value": "0x0001" }
備考	拡張ヘッダ <ul style="list-style-type: none"> • Read-Uuid

6.モード更新

メソッド	POST
エンドポイント	/v1/devices/[:device_address]/modes
パラメータ	Json形式 { "value": "0x0001" }
レスポンス	
備考	拡張ヘッダ <ul style="list-style-type: none">Write-Uuid

7.パラメータ値エラーチェック

メソッド	GET
エンドポイント	/v1/devices/[:device_address]/errorparams
パラメータ	
レスポンス	Json形式 { "addresses": ["0x0001", "0x0002"] }
備考	拡張ヘッダ <ul style="list-style-type: none">Write-UuidRead-Uuid

エラーコード

機能の識別コードとエラーの識別コードを組み合わせでエラーコードを定義する。

機能識別コード

識別コード	機能
01	デバイス一覧取得
02	パラメータ取得
03	ステータス取得
04	エラーパラメータ取得
05	モード取得/更新
06	パラメータ値一括更新
00	上記以外

エラー識別コード

識別コード	エラー名	説明
00	Bad Request	HTTPステータスコード：400 定義されていないメソッドを使うなど、クライアントのリクエストがおかしい場合に応答 (例：uuid, addressが ^s null)

0C	Bad Request	HTTPステータスコード：400 定義されていないメソッドを使うなど、クライアントのリクエストがおかしい場合に応答 (例：str → int, float 変換に失敗する)
01	Unauthorized	HTTPステータスコード：401 認証が失敗した場合に応答
03	Method Not Allowed	HTTPステータスコード：405 許可されていないメソッドを使用しようとした場合に応答 (例：POSTメソッドの使用が許されていない場所で、POSTメソッドを使用する)
04	Gateway Timeout	HTTPステータスコード：504 リクエストが時間以内に完了していない場合に応答 (例：BleakClientの取得に失敗する)
05	Internal Server Error	HTTPステータスコード：500 write実行中にエラーが発生した場合に応答
06	Internal Server Error	HTTPステータスコード：500 read実行中にエラーが発生した場合に応答
07	Internal Server Error	HTTPステータスコード：500 UpdateRequestが失敗した場合に応答
08	Not Found	HTTPステータスコード：404 readコマンドで取得したデータの形式変換に失敗した場合に応答 (例：bytes → int, float 変換に失敗する)
09	Not Found	HTTPステータスコード：404 readコマンドで取得したデータのサイズが不正の場合に応答
0A	Not Found	HTTPステータスコード：404 readコマンドで取得したパラメータアドレスが不正の場合に応答
0B	Internal Server Error	HTTPステータスコード：500 デバイス一覧取得に失敗した場合に応答
FF	Internal Server Error	HTTPステータスコード：500 上記に含まれないエラーがサーバー内部に発生した場合に応答

ログレベル

ログレベルを以下のように定義する。

ログレベル	概要	説明	出力先
ERROR	エラー	例外発生時にその内容とエラーコードを出力する。	ファイル
INFO	情報	BLEの通信内容を出力する。	ファイル

出力場所

ログファイルは1日単位で新規作成される。保存数は最大30個。

最新のログファイルは下記に保存される。

- api/log/log

古いログファイルは下記のフォーマットで保存される。

- api/log/log.yyyy-MM-dd

出力フォーマット

%Y-%m- %H:%M:%S,uuu [ログレベル] 内容

出力例



2020-01-09 14:00:05,674 [INFO] message.
2020-01-09 14:00:05,679 [ERROR] message.